

◎観瀾校のコミュニティ

地域の活力を生かし、地域の人々を学校に取り込むこと。つまり、地域の人々による学校支援のこと。

つなぐ 70号

小城市立小中一貫校
芦刈観瀾校
H29. 6. 30(金)
文責：白井

◆本通信は、地域の方々との連携による芦刈観瀾校の教育活動を保護者や地域の皆様にお知らせするものです。さまざまな取り組みによって子どもたちに「豊かな心と確かな学力」を育んでいく様子をお伝えしています。

地域ボランティアの方々による支援活動 6月編



焼き海苔の試食



海苔網の巻き取り機

4年生総合的な学習
芦刈漁協青年部・
女性部のみなさんと

海苔巻き(ロール
サンド)作り



海苔についてインタビュー活動



スクランブルエッグと野菜いため(6年生)



5、6年生家庭科(調理実習・裁縫実習)



ゆで野菜のサラダ(5年生)



玉結び・玉止めの練習(5年生)



5年生にとって初めてのソーイング。糸を針に通したり、玉結びや玉止めをするだけでも大苦戦でしたが、ボランティアの先生方が優しく手を取って教えてくださるので、見る見る上達しました。6年生の調理実習では、担任の先生からも「その場に応じて子ども達をサポートしてくださるので、毎回本当に心強いです。」と感謝の声が聞かれました。

4年生は、漁協の皆さんとの交流を通して有明海の魅力を学び、ふるさとの「宝の海」に思いを寄せていました。

《4年児童の感謝状から》

- ・家族に海苔巻きのおいしいことを教えたいです。一度家で作ってあげます。
- ・はじめて海苔の種をさわりました。海苔はおいしかったので17枚食べました。先生(青年部さん)と話すのも楽しかったです。
- ・有明海や有明海の海苔を自慢して、みんなに、他の県の人に伝えたいです。

《アンケートから 参加者の声》

- ・みんなで楽しんで作ることができてよかったです！自分で作ったものをおいしく食べて子ども達が喜んでくれたのでやりがいがありました。子ども達みんな礼儀正しく、いい子達ばかりでした。(漁協女性部)
- ・海苔を収穫する巻き網を見せてもらったり試食があったりして、子ども達が目に見える物、体験できる物がたくさんあってよかったです。(4年担任)



3年生夏野菜 「芦穂会」のみなさんがいつもお世話してくださっています

夏本番に向けて、3年生の畑の野菜も立派に成長しています。きゅうりやナス、トマトの収穫が始まり、子ども達は大喜びで家庭に持ち帰っています。

苗植えからお世話してくださっている「芦穂会」の方々には、早朝や夕方など子ども達が見えないところで畑に足を運び、追肥や草取り、支柱立てなどお世話をしてくださっています。「子ども達を喜ばせたいから」とおっしゃるその奉仕のお気持ちには頭が下がります。ありがとうございます。